

KODOMOLOGY ごあいさつ

わたしたちは、ステークホルダーとともに事業所内保育所を通して新たな価値を創造する資生堂グループの会社です。2017年2月、こどもを真ん中にして誰もが健やかに成長できるサステナブルな社会をつくることをめざして設立されました。事業所内保育所は、こどもたちにとっては地球の未来を担う人へと育つ場であり、保護者にとっては職場復帰に際してのセーフティネットやいつもこどものそばにいる安心感を得られる場であり、設置する企業さまにとっては社会的な責任を体現する場となります。



KODOMOLOGY が、それらの場に最も大切だと考えているのは、「保育の質」です。こどもを真ん中に考えた保育理念「KODOMOSHIP[®]」には、その想いを込めました。更に、ご依頼いただいた企業さまや資生堂グループの企業資産を活用し、独自の保育プログラム開発や事業所内で働くおとながワークライフバランスやダイバーティなどを考える機会を創造していきます。

わたし自身、1989年に資生堂に入社し、ふたりの息子を赤ちゃんのころから保育園に通わせ、30年間大きな中断なく働きつづけてきました。振り返れば、こどもたちと親たちと、互いに互いが成長をドタバタと競い合っていたかのような時間でした。そして今、日本全体の共働き世帯は、専業主婦世帯の2倍を超えました。

KODOMOLOGY はこどもとおとなの両方がのびのびと健やかに成長することを願い、共働きの現実によりそいながら、ファミリーの未来に貢献していきたいと考えています。

2019年5月
KODOMOLOGY 株式会社
代表取締役社長

小林 貞代